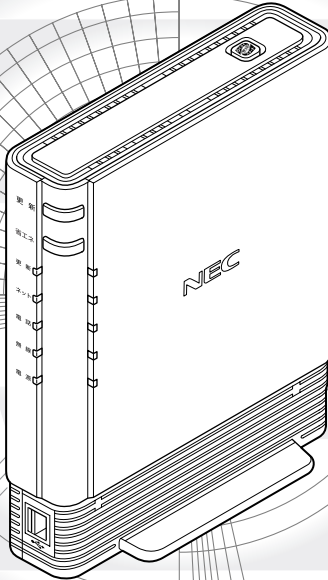


# Aterm® BL190HW

お使いになる前に



# 目次

目次	1
はじめに	2
安全にお使いいただくために必ずお読みください	4
セットを確認してください	13
各部の名前	14
設置する	18
ひかりone 電話の使いかた	19
電話をかける（発信）	19
電話を受ける（着信）	20
電話ランプの点灯状態	21
省エネモードに設定する	22
省エネモード起動中のランプ状態	22
省エネモードで制限される機能	22
無線 LAN をご利用になるには	23
無線機能の利用設定	23
無線 LAN 端末（子機）からの接続	24
WPS 機能対応の無線 LAN 端末（子機）から接続する	27
セキュリティ対策をする	28
セキュリティ機能について	28
他の無線 LAN パソコンから本商品（親機）に接続できないようにする	29
USB ポートのご利用について	31
USB デバイスを取り付けるとき	31
アクセス方法	32
USB ストレージ設定	32
USB デバイスを取り外すとき	34
クイック設定 Web のご利用について	35
クイック設定 Web をご使用になる前に	35
クイック設定 Web の起動のしかた	40
電話機から設定する	41
本商品の初期化	43
更新ボタンで初期化する	43
機能詳細ガイドについて	44
トラブルシューティング	45
設置に関するトラブル	45
ご利用開始後のトラブル	48
製品仕様	51
確認シート	53
お問い合わせ	55
お問い合わせ先	55
本商品の輸送時のお取り扱いについて	55

# はじめに

このたびは、本商品をお選びいただきまことにありがとうございます。

本商品をご使用の前に、本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は読んだあと大切に保管してください。

本商品をご使用していただくにあたり、下記の内容をご確認ください。

- お客さま宅内で接続されている通信設備等の影響により、最大通信速度が当初より得られない場合や、通信速度が変動する状態または通信が利用できない状態となる場合があります。
- インターネット常時接続をご利用の場合、ネットワークを介して外部からの不正侵入および情報搾取等の危険が増えます。必要に応じて、お客さまのパソコン上にファイアウォールのソフトウェアをインストールする等の対応をお願いいたします。
- 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

- 輸出する際の注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり外国の規格などには準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、当社はいっさい責任を負いません。また、当社は本製品に関し、海外での保守サービスおよび技術サポート等はおこなっておりません。

- ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載・無断複写することは禁止されています。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一、ご不審な点や誤り・記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 本商品の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電等の外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粹経済損失につきましては、当社はいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- (5) せっかくの機能も不適切な扱いや不測の事態（例えば落雷や漏電など）により故障してしまつては能力を発揮できません。取扱説明書をよくお読みになり、記載されている注意事項を必ずお守りください。

## ■電波に関する注意事項

- IEEE802.11b、IEEE802.11g通信利用時は、2.4GHz帯域の電波を使用しており、この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。  
2.4GHz帯使用のBluetooth機器との通信はできません。
- IEEE802.11b、IEEE802.11g通信利用時は、2.4GHz全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式としてDS-SS方式および、OFDM方式を採用しており、与干渉距離は40mです。



2.4 :2.4GHz帯を使用する無線設備を示す  
DS/OF:DS-SS方式およびOFDM方式を示す  
4 :想定される干渉距離が40m以下であることを示す  
■ ■ ■ :全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

- (1) 本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- (2) 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
- (3) その他、電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、お問い合わせ先にお問い合わせください。

- Atermは、日本電気株式会社の登録商標です。
- らくらく無線スタートは、NEC アクセステクニカ株式会社の登録商標です。
- Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Windows Vista®は、Windows Vista® Home Basic、Windows Vista® Home Premium、Windows Vista® BusinessおよびWindows Vista® Ultimateの各日本語版かつ32ビット（x86）版の略です。  
※本商品のWindows Vista®のサポートは、Windows Vista®がプリインストールされているパソコン、Capableロゴのついたパソコン、またはメーカーがWindows Vista®の利用を保証しているパソコンのみです。自作のパソコンはサポートしていません。
- Windows® XPは、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system の略です。
- Windows® 2000 Professionalは、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system の略です。
- Mac、Macintoshは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Firefox は、米国Mozilla Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Safariは、Apple Inc.の商標です。
- Operaは、Opera software ASAの商標または登録商標です。
- “プレイステーション” および “PSP” は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
- Wii・ニンテンドーDS・ディーエス/DSは任天堂の登録商標または商標です。
- ニンテンドーDSブラウザーは、任天堂の商標です。
- JavaScriptは、米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- Linuxは、Linus Torvalds氏の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- その他の各会社名および各製品名は、各社の商標または登録商標です。




© NEC Corporation 2008. © NEC AccessTechnica, Ltd. 2008

日本電気株式会社およびNEC アクセステクニカ株式会社の許可なくソフトウェア、および取扱説明書の全部または一部を複製・改版、および複製物を配布することはできません。

# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

本書には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

## 本書中のマーク説明

-  **警告** : 人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
-  **注意** : 人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
-  **お願い** : 本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

### 図記号の説明

#### ■ 警告・注意を促す記号



火災注意



感電注意

#### ■ 行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止



火気禁止






#### ■ 行為を指示する記号



プラグをコンセントから抜く






## 警告

### 電源





- AC100Vの家庭用電源以外では使用しないでください。火災、感電の原因となります。  
差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源プラグを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。火災、感電の原因となります。  
また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。
- 本商品のACアダプタは、たこ足配線にしないでください。  
たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱、劣化し、火災の原因となります。

## ⚠ 警告

### 電源

- ACアダプタは必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付のACアダプタは他の製品に使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。 
- ACアダプタに物をのせたり布を掛けたりしないでください。過熱し、ケースや電源コードの被覆が溶けて火災、感電の原因となります。 
- 本商品のACアダプタは日本国内用AC100V(50/60Hz)の電源専用です。他の電源で使用すると火災や感電、故障の原因となります。 
- ACアダプタは風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろなど）に設置しないでください。過熱し、火災や破損の原因となることがあります。ACアダプタは容易に抜き差し可能な電源コンセントに差し込んでください。 
- ACアダプタ本体が宙吊りにならないよう設置してください。電源プラグと電源コンセント間に隙間が発生し、ほこりによる火災が発生する可能性があります。 

### こんなときは

- 万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いてください。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。 
- 本商品を水や海水につけたり、ぬらさないでください。万一内部に水が入ったり、ぬらした場合は、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。 
- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭では、ご注意ください。 
- 電源コードが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いてください。 

## 警告

- 万一、本商品を落としたり破損した場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。



### 禁止事項

- 本商品は家庭用の OA 機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。
- 本商品を分解・改造したりしないでください。火災、感電、故障の原因になります。
- めれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。
- スピーカ出力端子には、イヤホンやヘッドフォンを接続しないでください。






### その他のご注意事項

- 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。
- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカーなどが誤動作するなどの原因になることがあります。また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。
- 本商品のそばに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。



---









## 警 告

- 本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。  
人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。
- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。









## ⚠ 注意

### 設置場所




- 本商品は温度 0～40℃、湿度 10～90%の結露しない環境でご使用ください。 
- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。 
- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。 
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。 
- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。  
また、本商品の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。 
- 本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。
  - ・横向きに寝かせる
  - ・収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
  - ・じゅうたんや布団の上に置く
  - ・テーブルクロスなどを掛ける
- 本商品を横置きや重ね置きしないでください。横置きや重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。 
- 本商品と電話機を接続するコードは絶対に屋外を通さないでください。雷などによる障害の原因となります。 

## ⚠ 注意

### 電源

- 本商品の電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず電源プラグをもって抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。 
- 本商品の電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的（半年に1回程度）に取り除いてください。火災の原因となることがあります。 
- 移動させる場合は、本商品のACアダプタをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、おこなってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。 
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品のACアダプタをコンセントから抜いてください。 
- 本商品の使用中や使用直後、ACアダプタは、高温になる場合があります、やけどなどのおそれがありますので注意してください。 
- 本商品の使用中、長時間にわたり一定箇所を触れたままになっていると低温やけどを起こす可能性があります。 

### 禁止事項

- 本商品に乗らないでください。特に小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。 
- 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷による感電の原因となります。 
- 「接続設定ガイド」にしたがって接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。 

## STOP お願い

### 設置場所

- 本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のような所への設置は避けてください。
  - ・ 振動が多い場所
  - ・ 気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
  - ・ ラジオやテレビなどのすぐそばや、強い磁界を発生する装置が近くにある場所
  - ・ 高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機などが近くにある場所
- 電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。
  - ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。
- 無線LANをご利用の場合、本商品（親機）と無線LAN 端末（子機）の距離が近すぎるとデータ通信でエラーが発生する場合があります。このような場合は、お互いを1m以上離してお使いください。
- 本商品とコードレス電話機や電子レンジ、他のアクセスポイントなど、電波を放射する装置との距離が近すぎると通信速度が低下したり、データ通信が切れる場合があります。また、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、発信・着信が正しく動作しない場合があります。このような場合は、お互いを数メートル以上離してお使いください。

### 禁止事項

- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- 動作中に接続コード類が外れたり、接続が不安定になると誤動作の原因となります。動作中は、コネクタの接続部には絶対に触れないでください。
- 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10秒以上の間隔をあげてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らなくなることがあります。

## STOP お願い

### 日ごろのお手入れ

- 本商品のお手入れをする際は、安全のため AC アダプタをコンセントから抜いてください。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。ただし、コネクタ部分は、よくしぼった場合でもぬれた布では絶対にふかないでください。
- 水滴がついている場合は、乾いた布でふき取ってください。

### その他のご注意

- 通信中にパソコンの電源が切れたり、本商品を取り外したりすると通信ができなくなったり、データが壊れたりします。重要なデータは元データと照合してください。
- 本商品プラスチック部品の一部に、光の具合によってはキズに見える部分があります。プラスチック製品の製造過程で生じることがありますが、構造上および機能上は問題ありません。安心してお使いください。

### 無線 LAN に関する注意

- 最大 54Mbps（規格値）、最大 11Mbps（規格値）は、IEEE802.11 の無線 LAN 規格で定められたデータ転送クロックの最大値であり、実際のデータ転送速度（実効値）ではありません。
- 無線 LAN の伝送距離や伝送速度は壁や家具・什器などの周辺環境により大きく変動します。

### USB ポートに関する注意

- USB ポートに接続した USB デバイス内のファイルへアクセス中に、USB デバイスやパソコンを本商品から外したり、本商品の電源を切ったりすると、アクセス中のデータが壊れる場合がありますので、ご注意ください。

## 無線 LAN 製品ご使用におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる  
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される  
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

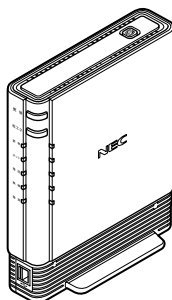
セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任はいっさい負いかねますのであらかじめご了承ください。

※装置初期状態では無線暗号化が設定されており、盗聴・不正侵入の危険を減らしております。無線暗号化なしの設定は上記のリスクが増大しますので、おやめください。

なお、セキュリティ対策については P28 をご参照ください。

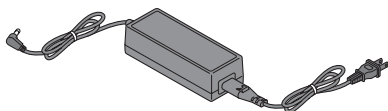
# セットを確認してください

## ■本体



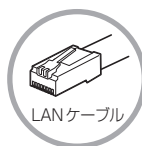
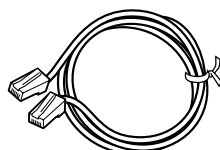
BL190HW (1台)

## ■添付品



ACアダプタ (1式)

※ACアダプタと電源コードが分離している場合は、電源コードをACアダプタに奥まで確実に差し込んでお使いください。



LANケーブル

(長さ：約2 m)

LANケーブル

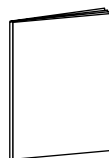
(カテゴリ5eストレート1本、緑色)



電話機コード

(長さ：約2 m)

電話機コード (1本、黄色)



お使いになる前に

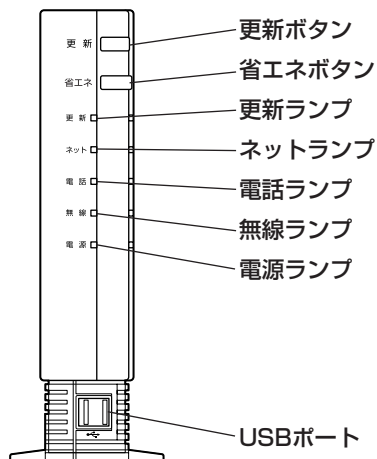
(本書1冊)

※最新版は、ひかりONE ホームページにてご覧いただけます。

# 各部の名前

本商品各部の名前および機能を説明します。

## ●前面図



## ■前面

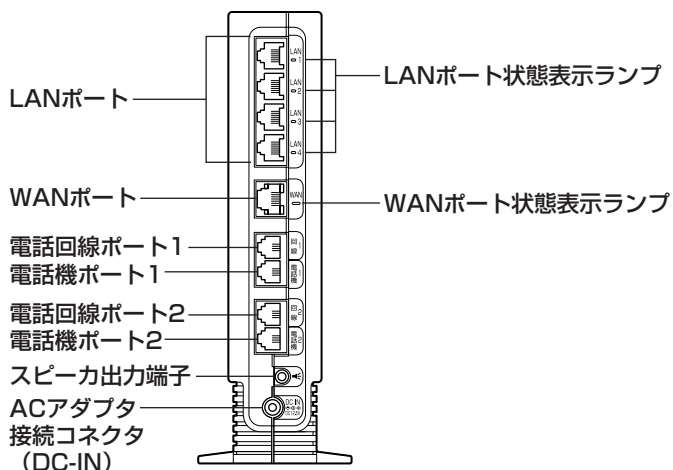
名称	表示 (色)		機能説明
更新ボタン	—	—	初期化する際に使用します。詳細はP43「本商品の初期化」をご覧ください。
省エネボタン	—	—	省エネモードに設定するときに使用します。(●P22)
更新ランプ	赤	点滅	センターと通信中です。
	赤	点灯	本商品とセンター間で通信準備中です。
	橙	点灯	
	—	消灯	通信ができる状態です。
ネットランプ	緑	点灯	インターネット接続ができる状態です。
	赤	点灯	インターネット接続ができない状態です。(アドレス未取得)
	—	消灯	ネットサービスのご契約がされていません。または手続き中です。
電話ランプ	緑	点灯	ひかりONE 電話が利用できます。
	赤	点灯	ひかりONE 電話が利用できません。
	—	消灯	ひかりONE 電話のご契約がされていません。または手続き中です。

名称	表示 (色)		機能説明
無線ランプ	緑	点灯	無線 LAN 機能が利用できます。
		点滅	無線 LAN でデータ送受信中です。
	—	消灯	無線 LAN 機能が利用できません。
電源ランプ	緑	点灯	電源が入っています。
	緑	点滅	「らくらく無線スタート」で設定をしているとき。 (● 無線 LAN 端末 (子機) に添付の「無線 LAN つなぎかたガイド」参照) ※省エネモード起動中にも緑点滅します。(●P22)
	橙	点滅	
		点灯	USB ポートに接続したデバイスにデータを書き込んでいるとき。 または「らくらく無線スタート」の設定が完了したとき。 ※
	赤	点灯	「らくらく無線スタート」の設定が失敗したとき。
	赤	点滅	らくらくスタートボタンによる無線機能の利用設定 (●P23) が完了したとき。 または WPS 機能での設定に失敗したとき。
	緑橙	点滅	WPS 機能での設定をしているとき。
—	消灯	電源が切れています。	
USB ポート	—	—	USB デバイスを接続するためのポートです。 (●P31)

※本商品のファームウェアまたは設定情報を自動的に書き換えている場合も、電源ランプが橙点灯しますので、絶対に電源を切らないでください。故障の原因となります。



## ●背面図

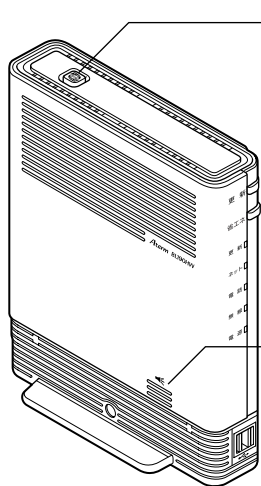


## ■背面

名称	機能説明
LANポート	LANケーブルを使用してLAN上の機器（パソコンなど）と接続するためのポートです。4ポート（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T）
WANポート	LANケーブル（添付品）を使用してONU/VDSLモデムに接続するためのポートです。（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T）
電話回線ポート1	電話機コード（添付品）を使用して電話回線用フィルタに接続するためのポートです。
電話機ポート1	電話機コードを使用して電話機に接続するためのポートです。
電話回線ポート2	電話機コードを使用して電話回線用フィルタに接続するためのポートです。 ※2008年10月時点では使用できません。
電話機ポート2	電話機コードを使用して電話機に接続するためのポートです。 ※2008年10月時点では使用できません。
スピーカ出力端子	外部スピーカを接続するための端子です。（▶P17「お知らせ」参照） ※2008年10月時点では使用できません。
ACアダプタ 接続コネクタ (DC-IN)	BL190HW用ACアダプタを接続します。

ランプの名称	表示（色）		機能説明
LANポート 状態表示ランプ	緑	点灯	LAN上の機器（パソコンなど）とのリンクが確立しています。
		点滅	データ送受信中です。
	－	消灯	LAN上の機器（パソコンなど）とのリンクが確立していません。
WANポート 状態表示ランプ	緑	点灯	WAN側とのリンクが確立しています。
		点滅	データ送受信中です。
	－	消灯	WAN側とのリンクが確立していません。

## ●上面／側面図



### らくらくスタートボタン

「らくらく無線スタート」での設定に使用します。  
らくらく無線スタートの設定方法については、  
無線LAN端末（子機）に添付の取扱説明書をご  
覧ください。

### スピーカ

将来的な機能拡張用のスピーカです。



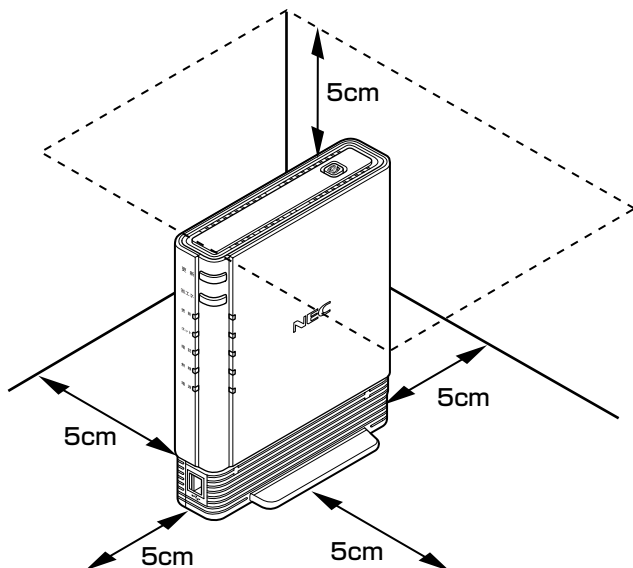
## お知らせ

- スピーカ出力端子に外部スピーカを接続する場合は、以下をご注意ください。
  - ・スピーカ出力端子には、アンプ機能を内蔵したスピーカを接続してください。音声はモノラルで出力されます。
  - ・本商品から外部スピーカに出力される音量は一定となりますので、音量調節は外部スピーカ側にて調節してください。

# 設置する

本商品は、前後左右5cm、上5cm以内に、パソコンや壁などのものがない場所に設置してください。

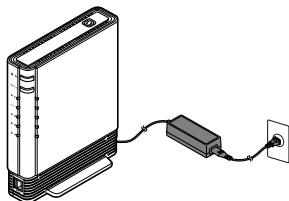
実際の設置・接続については、「接続設定ガイド」を参照してください。



## 警告

ACアダプタを接続および設置する際は、以下のことにご注意ください。

- 必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付のACアダプタは他の製品に使用しないでください。
- 風通しの悪い場所に設置しないでください。
- ACアダプタに物をのせたり布を掛けたりしないでください。
- ACアダプタ本体が宙吊りにならないよう設置してください。
- たこ足配線にしないでください。



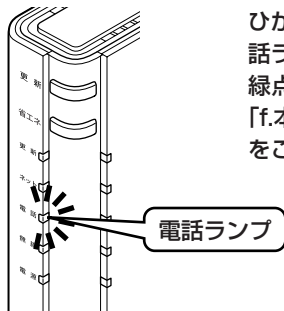
## 注意

- 狭い場所や壁などに近づけて設置しないでください。内部に熱がこもり、破損したり火災の原因となることがあります。
- 本商品の上に物を置いたり、横置きや重ね置きはしないでください。

# ひかりone 電話の使いかた

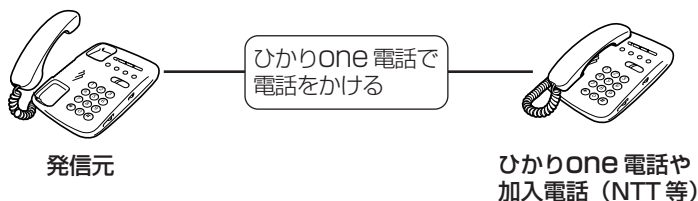
ひかりone 電話とは、電話回線として光ファイバーを利用し、電話機での通話を実現するサービスです。現在ご利用中の電話機をそのままご使用いただけます。また、ダイヤル方法もこれまでと同じです。

## ● 前面図



ひかりone 電話をご利用の前に、必ず本商品前面の電話ランプが緑点灯していることを確認してください。緑点灯しない場合は、「トラブルシューティング」の「f.本商品前面の電話ランプが緑点灯しない」(●P47)をご覧ください。

## 電話をかける (発信)



## お知らせ

- 同じ電話機を使って、加入電話 (NTT 等) としてお使いになる場合、先頭に「0009」をつけてダイヤルします。

例：0009-03-XXXX-XXXX

ダイヤルすると、呼び出し音が聞こえます。

(ひかりone 電話をご契約でない場合は「0009」をつけずにダイヤルしてください。加入電話 (NTT 等) でお利用の場合は加入電話 (NTT 等) の契約が必要となり、その場合は加入電話 (NTT 等) の利用料金が発生します。)

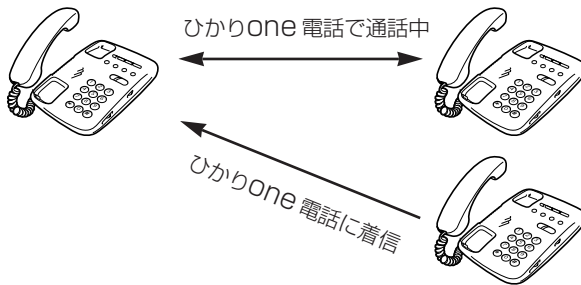
## 電話を受ける（着信）

### ■ 通常の着信



### ■ 通話中の着信

【ひかりone 電話で通話中の場合】



KDDIの割込通話をご契約いただいている場合は、ひかりone 電話で通話中にひかりone 電話に着信があったときにフッキングで相手を切り替えながらの通話が可能です。

※電話機をフッキングするには、電話機にフッキング機能のボタンがある場合はそのボタン（例：「フック」「キャッチ」など）を押します。フッキング機能のボタンがない場合は、フックスイッチを軽く（1秒以内）押して離します。（長い時間押しすと電話が切れます。）



### お知らせ

- KDDIの発信番号表示をご契約の場合は、ナンバー・ディスプレイ対応の電話機が必要です。
- KDDIの割込番号表示をご契約の場合は、キャッチホン・ディスプレイ対応の電話機が必要です。

## 電話ランプの点灯状態

本商品前面の電話ランプの色と点灯のしかたで、電話の利用状態がわかります。詳しくは「機能詳細ガイド」(P44)をご覧ください。

電話ランプ	状態説明	
緑点灯	ひかりone 電話が利用できます。	
	発信	ひかりone 電話で発信。
	着信	ひかりone 電話に着信。
赤点灯	ひかりone 電話が利用できません。	
消灯	ひかりone 電話のご契約がされていません。または手続き中です。	



### お知らせ

- 本商品でひかりone 電話をご利用の際には、以下のことにご注意ください。また、「機能詳細ガイド」の「ひかりone 電話の使い方」ではさらに詳しく説明しておりますので、こちらをあわせてご覧ください。

#### ひかりone 電話をかけるときのご注意

- 本商品前面の電話ランプが必ず緑点灯していることを確認してください。

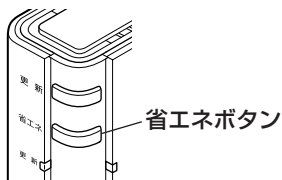
#### その他のご注意

- ご使用の電話機の ACR/LCR 機能（電話会社自動選択機能）を停止させてください。ひかりone 電話から発信できない場合がありますので、ACR/LCR 機能を OFF にしてご利用ください。（設定方法などはお使いの電話機の取扱説明書をご確認ください。）
- 次のような場合、ひかりone 電話の通話品質が劣化したり、ファクス通信が困難な場合や通信が切断される場合があります。
  - ・本商品を WWW ブラウザから、クイック設定 Web で設定中の場合
- 本商品の電源を ON または OFF にした際に着信があると、着信が切れる場合があります。

# 省エネモードに設定する

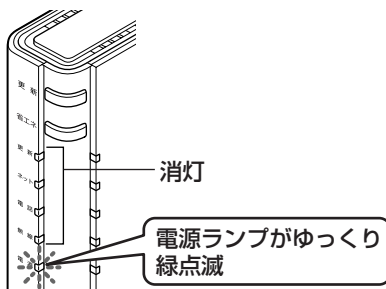
本商品は、一部の機能を制限することで消費電力を抑える機能（省エネ機能）を持っています。この機能を使用して省エネモードに設定するには、本商品前面の省エネボタンを押して省エネモードを起動します。

（停止する場合は、再度、省エネボタンを押してください。通常モードに戻ります。）



## 省エネモード起動中のランプ状態

省エネモードでは、本商品前面の電源ランプがゆっくり緑点滅し、他のランプはすべて消灯します。



## 省エネモードで制限される機能

- ・ USB ポートに接続したデバイスが停止される。
- ・ 無線 LAN 通信が停止される。
- ・ LAN ポートの通信速度が低速（10Mbps）で動作する。



## お知らせ

- 工場出荷時の状態は、省エネモードが利用できる状態となっております。  
省エネモードを利用しない場合は、本商品に接続したパソコンからクイック設定 Web（☛P35）で設定してください。詳しくは「機能詳細ガイド」（☛P44）を参照してください。
- あらかじめ起動／停止時刻を設定すれば、自動的に省エネモードに切り替えることができます。設定は、クイック設定 Web（☛P35）で行います。詳しくは、「機能詳細ガイド」（☛P44）を参照してください。
- USB ポートをご利用中に省エネモードを起動しないようにご注意ください。（進行中のファイル操作が失敗します。）  
また、省エネモードの起動時刻を設定してある場合、起動時刻になると自動的に USB デバイスは停止されます。

# 無線LANをご利用になるには

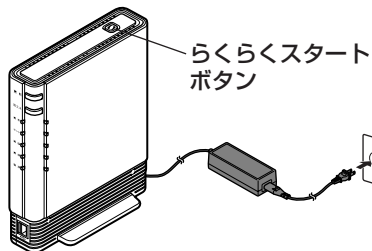
本商品は、無線LAN機能を内蔵しており（IEEE802.11b、IEEE802.11gの無線LAN規格に準拠）、無線LANアクセスポイント（親機）として利用することができます。無線LANをご利用になるには、下記の手順で本商品の無線機能を「使用する」に設定してください。

- ① ホームゲートウェイ内蔵無線LAN親機機能の申し込みをする（ひかりONE ホームページからお申し込みいただけます。）
- ② 本商品の無線機能を「使用する」に設定する（☛ 下記）  
設定後、無線LAN端末（子機）から本商品（親機）へ無線接続してください。（☛P24）

## 無線機能の利用設定

工場出荷時の状態の場合は、以下の手順で無線機能を「使用する」に設定します。

- 1 本商品の電源プラグを抜いて、10秒ほど待つ
- 2 本商品上面のらくらくスタートボタンを押しながら、電源プラグを差し込む約20秒後、電源ランプが赤点滅したら、らくらくスタートボタンから手を離してください。  
※完了するまでは本商品の電源を絶対に切らないでください。故障の原因となります。  
※無線ランプが緑点滅したら、無線機能をご利用いただけます。



## お知らせ

● パソコンからクイック設定Webでも無線機能を「使用する」に設定できます。

- ① クイック設定Webを起動する（☛P40）
- ② 「無線LAN設定」－「無線LAN設定」をクリックする
- ③ 「無線LANアクセスポイント（親機）設定」－「無線機能」の「使用する」にチェックを入れる
- ④ 「設定」をクリックする
- ⑤ 「OK」をクリックする
- ⑥ 「保存」をクリックする

※「保存」をクリックしないと、設定が有効になりません。  
必ず「保存」をクリックしてください。

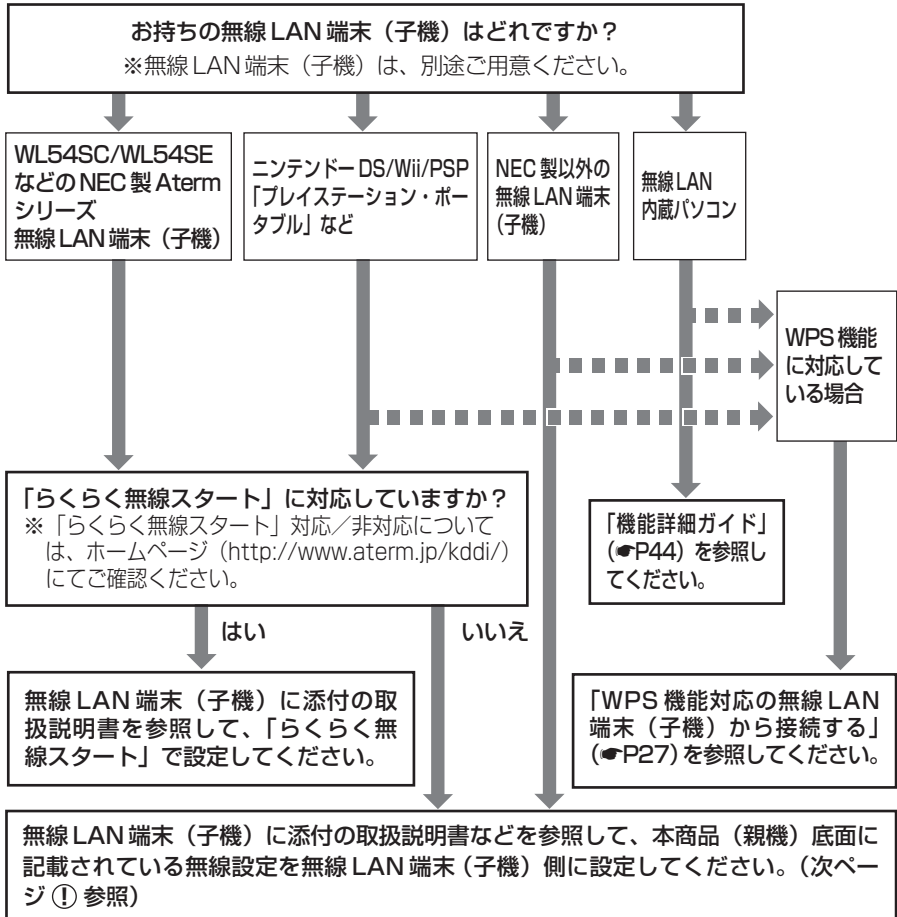


- 無線機能を「使用しない」に設定する場合は、パソコンからクイック設定Webで設定してください。
- 電話機からも無線機能を使用する／しないが設定できます。（☛P41）
- 本商品（親機）を初期化した場合は（☛P43）、無線機能が使用できなくなりますので、再度無線機能を「使用する」に設定し直してください。



## 無線 LAN 端末（子機）からの接続

無線 LAN 端末（子機）から本商品（親機）へ無線接続するためには、本商品（親機）の無線設定内容（工場出荷時は本商品（親機）底面に記載）を無線 LAN 端末（子機）側に適用する必要があります。設定方法は、接続する無線 LAN 端末（子機）によって異なりますので、以下で設定方法を確認してください。

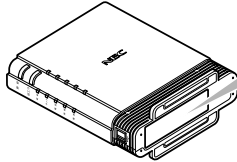


### お知らせ

- 無線 LAN 端末（子機）は、10 台以下での使用をお勧めします。
- 接続確認済みの無線 LAN 端末（子機）については、ホームページ（<http://www.aterm.jp/kddi/>）にてご確認ください。
- WPS（WiFi Protected Setup）機能とは、無線自動設定を簡単にできる機能です。本商品は、WPS 機能に対応した無線 LAN 端末（子機）を自動設定する機能を持っています。（●P27）



本商品（親機）底面の無線設定を無線 LAN 端末（子機）に設定する際は、下記のことにご注意ください。



### 【ネットワーク名 (SSID)】

マルチ SSID 機能により、本商品（親機）には 2 つのネットワーク名 (SSID) があります。底面に貼付のラベルには、セカンダリ SSID が記載されています。

無線自動設定（らくらく無線スタート、WPS 機能）利用時、どちらの SSID に接続するかは、無線 LAN 端末（子機）の無線 LAN 規格に応じて自動選択・設定されますので、通常、2 つの SSID の存在を意識していただく必要はありません。

プライマリ SSID :

暗号化方式として TKIP/AES が利用可能です。

〔初期値：WARPSTAR-XXXXXX（暗号化方式：AES）  
→本商品（親機）底面に記載のネットワーク名 (SSID) から「-2」を除いたもの。〕

セカンダリ SSID :

暗号化方式として WEP/TKIP/AES が利用可能です。

〔初期値：WARPSTAR-XXXXXX-2（暗号化方式：WEP）  
→本商品（親機）底面に記載のネットワーク名 (SSID)。〕

- 両 SSID は、同時に動作しているため、AES を利用可能な無線 LAN 端末（子機）と、ニンテンドー DS など WEP のみが利用可能な無線 LAN 端末（子機）が共存可能です。

### 【暗号化キー】

底面に貼付のラベルには、セカンダリ SSID に対応した暗号化キーが記載されています。（プライマリ SSID の場合、暗号化方式は AES となりますが、暗号化キーは同じものになります。）

- 暗号化キーは、大文字と小文字、0（ゼロ）と O（オー）、8（ハチ）と B（ビー）などを間違えないように設定してください。なお、工場出荷時の設定では、O（オー）と小文字は使用しておりません。
- 無線 LAN 端末（子機）が底面ラベルに記載の暗号化方式「WEP（128bit）」に対応していない場合は、本商品（親機）の設定変更が必要です。

設定方法は下記を参照してください。

- ①パソコンを有線で接続する。
- ②クイック設定 Web を起動する。（☛P40）
- ③「無線 LAN 設定」－「無線 LAN 設定」をクリックする。
- ④「対象ネットワークを選択」の▼で設定するネットワーク名 (SSID) を選択し、「選択」をクリックする。
- ⑤【暗号化】の設定を変更する。

 本商品は「らくらく無線スタート」対応機種です。

「らくらく無線スタート」とは、本商品（親機）上面の「らくらく無線スタートボタン」の操作で無線 LAN の接続設定（SSID・暗号化キーなどの設定）を簡単に行える機能です。接続する無線 LAN 端末（子機）が「らくらく無線スタート」に対応していれば、「らくらく無線スタート」で設定することができます。

設定方法については、無線 LAN 端末（子機）に添付の取扱説明書をご覧ください。  
※設定の際は、本商品（親機）と無線 LAN 端末（子機）は近くに置いた状態で設定してください。（目安：1m程度）

**お願い**

- 本商品（親機）ではサテライトマネージャ／Ethernet ボックスマネージャでの「親子同時設定」はご利用になれません。本商品（親機）と無線 LAN 端末（子機）との設定を同時におこなう場合は、「らくらく無線スタート」でおこなってください。
- 無線 LAN 端末（子機）の取扱説明書に記載の説明と本商品（親機）のランプの名称や設定画面が一部異なる場合があります。その場合はホームページに掲載している本商品（親機）の「機能詳細ガイド」（P44）を参照して設定してください。

## WPS 機能対応の無線 LAN 端末（子機）から接続する

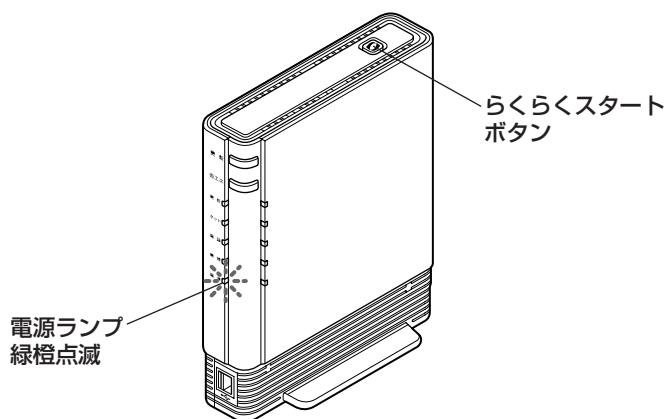
WPS (WiFi Protected Setup) 機能とは、無線自動設定を簡単に行える機能です。本商品は、WPS 機能に対応した無線 LAN 端末（子機）を自動設定する機能を持っています。下記の手順で設定してください。

※設定の際は、本商品（親機）と無線 LAN 端末（子機）は近くに置いた状態で設定してください。（目安：1m程度）

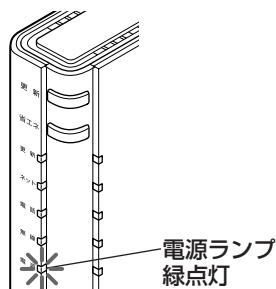
### 1 無線 LAN 端末（子機）の WPS 機能を起動する

起動方法は、無線 LAN 端末（子機）に添付の取扱説明書などを参照してください。

### 2 本商品上面のらくらくスタートボタンを押し、前面の電源ランプが緑橙点滅したら離す



### 3 本商品前面の電源ランプが緑点灯することを確認する



失敗した場合は、電源ランプが約10秒間赤点滅します。手順1から設定をやり直してください。



### お知らせ

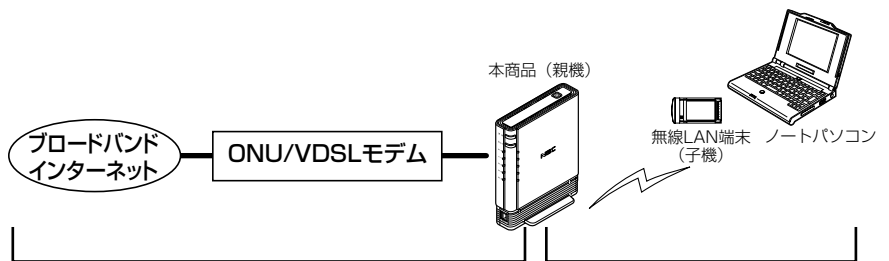
- 上記の手順は、手順2を先に行っても設定可能です。
- 本商品（親機）でESS-IDステルス機能（SSIDの隠蔽）を使用する設定にしている場合は、WPS機能での設定はできません。

# セキュリティ対策をする

## セキュリティ機能について

本商品（親機）には、ブロードバンド回線からの不正なアクセスを防ぐ「WAN 回線側セキュリティ機能」と、無線ネットワーク内のデータのやりとりを他人に見られたり、不正に利用されないための「無線 LAN 内ネットワークセキュリティ機能」があります。必要に応じてセキュリティの設定を行ってください。

設定方法については、「機能詳細ガイド」（●P44）を参照してください。



### WAN側セキュリティ機能

詳細は「機能詳細ガイド」（●P44）に記載しています。

### 無線LAN内ネットワークセキュリティ機能

- ・ 暗号化※
- ・ MACアドレスフィルタリング機能
- ・ ESS-IDステルス機能 (SSIDの隠蔽)

※本商品（親機）の工場出荷時の暗号化設定内容（初期値）は、本商品（親機）底面の設定ラベルを参照してください。

## ? セキュリティ対策を行うことの重要性について

- インターネットに接続すると、ホームページを閲覧したり、電子メールで情報をやりとりすることができ、とても便利です。しかし、同時に、お使いのパソコンはインターネットからの不正なアクセスの危険にさらされることとなります。悪意のある第三者から、パソコンやルータに不正にアクセスされることによって、大事なデータを盗まれたり、ブロードバンド回線を無断利用されたりすることも考えられます。

特にインターネットに常時接続したり、サーバなどを公開したりする場合にはその危険性を考慮して、必要なセキュリティ対策を行う必要があります。

本商品（親機）の機能を利用してセキュリティ対策を行ってください。

また、ウィルス対策ソフトウェアの導入など、パソコン側のセキュリティ対策も合わせて行っていただくことをお勧めします。

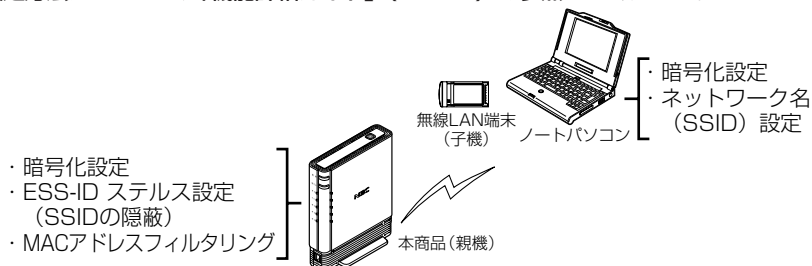
- 無線 LAN 端末（子機）による無線通信を行う場合は、無線 LAN 内のセキュリティ対策を行うことをお勧めします。無線 LAN 内のセキュリティ対策を行わない状態では、離れた場所から、お使いの無線ネットワークに入り込まれる危険性があります。

無線ネットワーク内に入り込まれると、パソコンのデータに不正にアクセスされたり、あなたになりすましてブロードバンド回線を使用し、インターネット上で違法行為などを行われる危険性があります。

## 他の無線 LAN パソコンから本商品（親機）に接続できないようにする

本商品（親機）は、他の無線 LAN パソコンから本商品（親機）や自分のパソコンに不正アクセスされないようにする機能として、無線データの暗号化機能、ESS-ID ステルス機能（SSID の隠蔽）、MAC アドレスフィルタリング機能を搭載しています。無線 LAN 端末（子機）が複数台ある場合は、それぞれの無線 LAN 端末（子機）についてセキュリティの設定を行う必要があります。

設定方法については、「機能詳細ガイド」（P44）を参照してください。



## 無線暗号化

ユーザーが指定した任意の文字列（暗号化キー）を本商品（親機）と無線 LAN 端末（子機）に登録することによって、暗号化キーが一致した場合のみ通信ができるようになる機能です。これにより、送受信される無線データを暗号化して保護しますので、第三者からの傍受や盗聴から守ります。

### <暗号化方式について>

- **WEP (Wired Equivalent Privacy)**  
IEEE802.11 で定められた暗号化方式。
- **TKIP (Temporal Key Integrity Protocol)**  
Wi-Fi Alliance の新セキュリティプロトコル (WPA) に採用の暗号化方式。パケットごとに暗号化キー (WEP) を変更する機能やメッセージごとに改ざんを防ぐ機能があるため、WEP よりさらに強固なガードを実現します。
- **AES (Advanced Encryption Standard)**  
米国商務省標準技術局 (NIST) が選定した次世代の暗号化方式。  
WEP よりさらに強固な暗号化を行うことができます。

### お願い

- 暗号化の設定は必ず本商品（親機）と無線 LAN 端末（子機）で同じ設定にしてください。
- 暗号化キーは、本商品（親機）の 2 つのネットワーク（プライマリ SSID ・ セカンダリ SSID）それぞれにつき 1 つだけ使用します。1 つのネットワーク内の無線 LAN 端末（子機）は、すべて同じ暗号化キーを設定してください。
- 本商品（親機）を初期化した場合、セカンダリ SSID の場合は WEP (128bit)、プライマリ SSID の場合は AES に設定されます。ネットワーク名 (SSID) および暗号化キーの内容 (初期値) は、本商品（親機）底面の設定ラベルを参照してください。
- 1 つのネットワークで使用できる暗号化方式は、1 つです。混在はできません。また、それぞれの暗号化方式をご利用になるには、対応した無線 LAN 端末（子機）が必要です。

## ESS-ID ステルス機能（SSID の隠蔽）

無線 LAN 機器が、通信するお互いを識別する ID としてネットワーク名（SSID と呼びます）があります。このネットワーク名（SSID）が一致しないと無線通信ができません。一般にネットワーク名（SSID）名は検索することができますが、他のパソコンからのアクセスに対し、ネットワークの参照に応答しないようにすることができます。

※本商品（親機）独自の機能です。Aterm 以外の無線 LAN 端末（子機）では、接続できない場合があります。

※この機能を使用する設定にした場合、WPS 対応の無線 LAN 端末（子機）との無線自動設定（●P27）はできません。

## MAC アドレスフィルタリング機能

MAC アドレスが登録された無線 LAN 端末（子機）とのみデータ通信できるようにする機能です。これにより、MAC アドレスが登録されていない無線 LAN 端末（子機）から LAN やインターネットへ接続されるのを防ぐことができます。

### ❗ WL54SE を使用している場合

本商品（親機）で MAC アドレスによる接続制限（MAC アドレスフィルタリング）を行う場合、WL54SE の無線クライアントモード（初期値：拡張モード）によって次のように設定してください。

< WL54SE の無線クライアントモードが標準モードまたは拡張モードの場合 >

WL54SE の底面に記載されている無線の MAC アドレスを登録することで無線接続する WL54SE を制限できます。

< WL54SE の無線クライアントモードが MAC クローンモードの場合 >

WL54SE の底面に記載されている無線の MAC アドレスと WL54SE に接続しているパソコンなどの端末の MAC アドレスをすべて登録してください。

→WL54SE では接続されている複数の端末のうち、最初にアクセスのあった端末の MAC アドレスを記憶し、他の端末からのアクセス時は MAC アドレスを最初の端末のものに変換します。

このため、MAC アドレスフィルタに未登録の端末が最初にアクセスすると、LINK ランプが消灯し、WL54SE に接続しているすべての端末が無線接続できなくなります。（WL54SE の電源を入れたときに MAC アドレスを登録された端末が接続されていない場合も、無線接続できなくなります。）

なお、既に LINK ランプが点灯している WL54SE に、MAC アドレスが未登録の端末を接続すると通信できてしまいます。

# USBポートのご利用について

本商品のUSBポートに接続したUSBデバイス内のファイルは、本商品のLAN側に接続したパソコンで読み取り・書き込みを行うことができます。

また、LAN側に接続した複数のパソコン（5台まで）でファイルを共有することもできます。

ここでは、USBデバイスを接続する場合の取り扱い、USBデバイス内のファイルへのアクセスについて説明しています。

## USBデバイスを取り付けるとき

USBデバイスを取り付ける場合は、下記のことにご注意ください。

- ・必ず装置本体を押さえて取り付けてください。
- ・コネクタ部分に手を触れないようにしてください。
- ・コネクタの向きに注意して、無理に押し込まないようにしてください。

### お願い

- 2つのUSBポートは、同時使用が可能です。（USBデバイスの形状によっては、2つ同時に取り付けできません。）
- 動作確認済みのUSBデバイス情報は、ひかりone ホームページでご確認ください。（動作確認済みのUSBデバイス以外は、サポート対象外となります。）
- USBポートは過電流監視機能を搭載していますので、本商品から給電される電流が過電流となった場合、自動的に給電を遮断します。  
復旧させるには、過電流保護状態のUSBポートからUSBデバイスを取り外した後、本商品に接続したパソコンからクイック設定Webで状態を復帰させます。操作方法は、「機能詳細ガイド」（P44）を参照してください。
- 省エネモード起動中は、USBデバイスは停止されますので、ご注意ください。
- USBポートをご利用中に省エネモードを起動しないようにご注意ください。（進行中のファイル操作が失敗します。）  
また、省エネモードの起動時刻を設定してある場合、起動時刻になると自動的にUSBデバイスは停止されます。
- USBポートに接続したUSBデバイス内のファイルへアクセス中に、USBデバイスやパソコンを本商品から外したり、本商品の電源を切ったりすると、アクセス中のデータが壊れる場合がありますので、ご注意ください。



## アクセス方法

パソコンからUSBデバイス内のファイルへは、次の手順でアクセスします。

ここではWindows Vista® の場合を主な例に説明します。

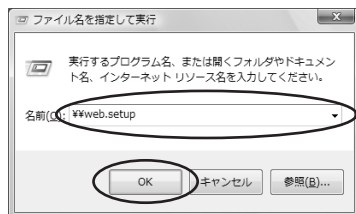
※動作確認済みのOSは、Windows Vista®、Windows® XP/2000 Professional です。

- 1 [スタート] (Windows® のロゴボタン) - [すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [ファイル名を指定して実行] をクリックする

Windows® XP/2000 Professional の場合は、[スタート] - [ファイル名を指定して実行] をクリックします。

- 2 「ファイル名を指定して実行」画面の[名前]の欄に、「¥¥web.setup」と入力し、[OK] をクリックする

※クイック設定 Web の「USB ストレージ設定」(☛ 下記) でユーザ名とパスワードによるアクセス制限をかけている場合は、設定したユーザ名とパスワードを入力して [OK] をクリックしてください。(☛P33の!参照)

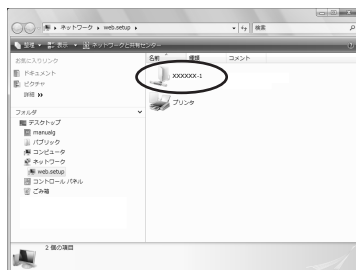


- 3 USB デバイス名が表示されるので、ダブルクリックする

※USB デバイス名の末尾には、USB ポートの番号が表示されます。(右側のUSBポートが「1」、左側が「2」となります。)

例：

右側のUSBポートに取り付けた場合：  
「XXXXXX-1」



- 4 USB デバイス内のファイルが表示される

## USB ストレージ設定

ファイル共有機能を使ってパソコンからUSBデバイス内のファイルへアクセスする際、ユーザ名・パスワード入力によるアクセス制限をかけたり、読み取り専用を設定するなどのアクセス権限を設定することができます。

※2つのUSBポート共通の設定です。(ポートごとの設定はできません。)

設定はクイック設定 Web で行います。

- 1 クイック設定 Web を起動する (☛P40)

- 2 [詳細設定] - [USB ストレージ設定] をクリックする

### 3 【ユーザ認証】で【使用する】にチェックを入れる



### 4 【ユーザ名】でユーザ名を入力する ※ 64文字以内の任意の半角英数字を入力します。

ユーザ名メモ欄 (ユーザ名はこちらに控えておいてください。)	
-----------------------------------	--

### 5 【パスワード】でパスワードを入力する ※ 64文字以内の任意の半角英数字を入力します。

パスワードメモ欄 (パスワードはこちらに控えておいてください。)	
-------------------------------------	--

### 6 【アクセス権限】で、権限を選択する ※読み取り専用を設定する場合は [READ ONLY (読み取り専用)]、読み取り・書き込みどちらも行えるように設定する場合は [FULL ACCESS (読み書き可能)] を選択します。

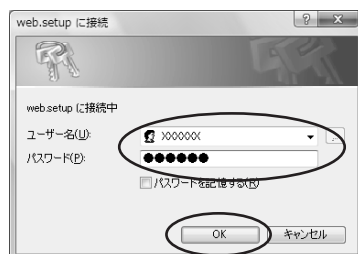
### 7 【設定】をクリックする

### 8 【保存】をクリックする

### 9 クイック設定 Web を閉じる



上記の USB ストレージ設定の画面でユーザ名とパスワードを設定したあと、USB デバイス内のファイルにアクセスした場合は、右記の画面が表示されます。ユーザ名・パスワードに設定した値を入力して、[OK] をクリックします。  
※ユーザ名・パスワードを忘れてしまった場合は、上記の手順で再度設定し直してください。



## USB デバイスを取り外すとき

USB デバイスを取り外す場合は、必ず下記の手順で USB デバイスの停止を行ってから取り外してください。

USB デバイスの停止はクイック設定 Web で行います。

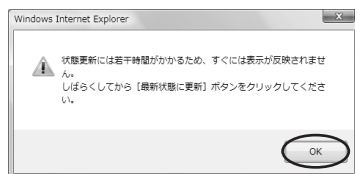
- 1 クイック設定 Web を起動する (☛P40)
- 2 [情報] - [USB デバイス情報] をクリックする
- 3 [最新状態に更新] をクリックする



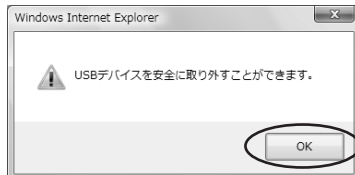
- 4 停止したい USB デバイスの [停止/復帰] で、[停止] をクリックする



- 5 [OK] をクリックする



- 6 [OK] をクリックする



- 7 USB デバイスを取り外す  
※必ず装置本体を押さえて取り外してください。

# クイック設定 Web のご利用について

本商品のさまざまな機能をご利用になる場合は、パソコンからクイック設定 Web で設定を行います。(本商品のさまざまな機能については、「機能詳細ガイド」(P44)で詳しく説明しています。)

ここでは、クイック設定 Web をご使用になる前の確認事項と起動のしかたについて記載しています。クイック設定 Web の詳しい使い方については、「機能詳細ガイド」の「クイック設定 Web の使い方」をご覧ください。

## クイック設定 Web をご使用になる前に

クイック設定 Web をご使用になる前に、お使いになるパソコンの WWW ブラウザ (Internet Explorer など) について、以下を確認してください。

## 動作確認済み WWW ブラウザ

### ■Windows Vista® (Service Pack 1) の場合

Internet Explorer 7.0

Firefox 3.0

Opera 9.5

### ■Windows®XP (Service Pack 3) の場合

Internet Explorer 7.0

Internet Explorer 6.0 (Service Pack 3)

Firefox 3.0

Opera 9.5

### ■Windows®2000 Professional の場合

Internet Explorer 6.0 (Service Pack 1)

Firefox 3.0

Opera 9.5

### ■Mac OS X v10.5/v10.4 の場合

Safari 3.1 (v10.5 Leopard の場合)

Safari 3.1 (v10.4 Tiger の場合)

Firefox 3.0

Opera 9.5

### ■ゲーム系 (表示のみ)

PSP「プレイステーション・ポータブル」本体のインターネットブラウザ

ニンテンドー DS ブラウザー

## お願い

- WWW ブラウザでキャッシュを使用しないように設定してください。

< Internet Explorer 7.0 の場合の設定例 >

- ① [ツール] - [インターネットオプション] - [閲覧の履歴] - [設定] を開く
- ② [インターネット一時ファイル] 欄の [保存しているページの新しいバージョンの確認] で [Web サイトを表示するたびに確認する] を選択する

## JavaScript の設定を確認する

クイック設定 Web で設定を行うには JavaScript の設定を有効にする必要があります。  
 ※ WWW ブラウザの設定でセキュリティを「高」に設定した場合、本商品の管理者パスワードの設定ができないことがあります。設定ができない場合は、以下の手順で JavaScript を「有効にする」に設定してください。

## Windows® で Internet Explorer をご利用の場合

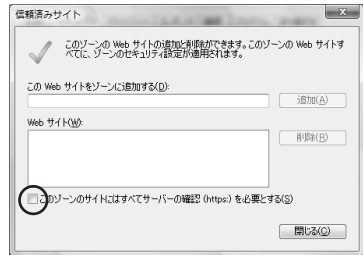
以下は、Windows Vista® で Internet Explorer 7.0 を使用している場合の例です。なお、Windows® XP/2000 Professional で設定する場合も、下記と同様の手順で設定できます。

1 [スタート] (Windows® のロゴボタン) - [コントロールパネル] - [クラシック表示] (Windows® XP の場合は [クラシック表示] に切り替える) - [インターネットオプション] をダブルクリックする  
 ※ Windows® 2000 の場合は、[スタート] - [設定] - [コントロールパネル] - [インターネットオプション] をダブルクリックします。

2 [セキュリティ] タブをクリックし、[信頼済みサイト] をクリックする

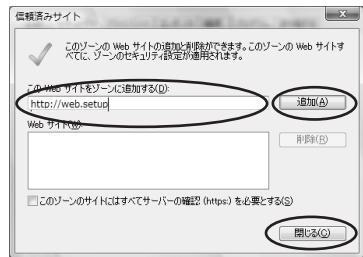
3 [サイト] をクリックする

4 [このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする] のチェックを外す



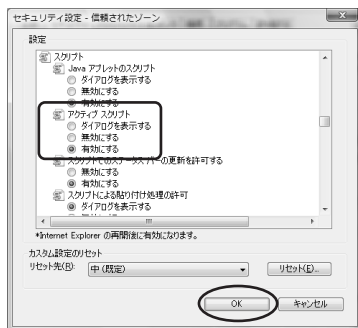
5 [この Web サイトをゾーンに追加する] に「http://web.setup/」を入力し [追加] をクリックし、[閉じる] (Internet Explorer 6.0 の場合は [OK]) をクリックする

※ IP アドレス (工場出荷時は 192.168.0.1) を入力して設定画面を開く場合には、IP アドレスを入力します。(例: 「192.168.0.1」)



6 [レベルのカスタマイズ] をクリックする

7 画面をスクロールし、[アクティブ スクリプト] を [有効にする] に変更し、[OK] をクリックする



8 [OK] をクリックする

Windows® で Firefox をご利用の場合

以下は、Windows Vista® で Firefox 3.0 を使用している場合の例です。なお、Windows® XP/2000 Professional で設定する場合も、下記と同様の手順で設定できます。

- 1 Firefox を起動する
- 2 メニューバーの [ツール] - [オプション] をクリックする
- 3 [コンテンツ] をクリックする
- 4 [JavaScript を有効にする] にチェックを入れる
- 5 [OK] をクリックする

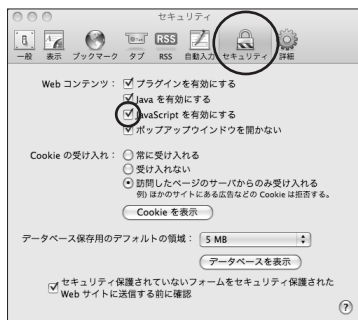


Windows® で Opera をご利用の場合の設定方法は「機能詳細ガイド」(P44) をご覧ください。

## Mac OS で Safari をご利用の場合

以下は、Mac OS X v10.5 Leopard で Safari3.1 を使用している場合の例です。

- 1 Safari を起動する
- 2 メニューバーの [Safari] - [環境設定] をクリックする
- 3 [セキュリティ] をクリックする
- 4 [JavaScript を有効にする] にチェックを入れる
- 5 設定画面を閉じる



Mac OS で Firefox をご利用の場合、または、Mac OS で Opera をご利用の場合の設定方法は「機能詳細ガイド」(●P44) をご覧ください。



## クイック設定 Web の起動のしかた

1 WWW ブラウザ（Internet Explorer など）を起動する

2 WWW ブラウザのアドレスに「http://web.setup/」と入力して、[Enter] キーを押す

※本商品の IP アドレス（工場出荷時は 192.168.0.1）を入力してアクセスすることもできます。



3 管理者パスワードの初期設定を行い、[設定] をクリックする

画面にしたがってパスワードを設定してください。

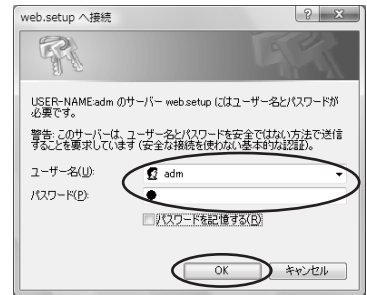
一度設定すると、次回からは、この画面は出なくなります。

- 管理者パスワードは、無線 LAN アクセスポイント（親機）を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。忘れた場合は設定画面を開くことができず、初期化して（▶P43）すべての設定がやり直しになります。



管理者パスワードメモ欄 (パスワードはこちらに控えてください。)
-------------------------------------

4 ユーザー名に「adm」を、パスワードに手順 3 で設定した「管理者パスワード」を入力し、[OK] をクリックする



5 クイック設定 Web 画面が表示される

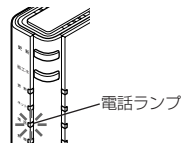
## 電話機から設定する

クイック設定 Web を使用せずに本商品背面の電話機ポートに接続した電話機からも、下記の設定を行うことができます。

※ひかりONE 電話サービスのご契約のある場合に、「電話機ポート 1」と表示された電話機ポートに接続した電話機から設定いただけます。





### ！ 設定の前に、必ずご確認ください。

- 本商品前面の電話ランプが緑点灯または赤点灯していることを確認してください。  
→電話ランプが消灯している場合は、設定できません。  
「トラブルシューティング」(●P45) をご覧ください。



## 設定項目と設定方法

電話機から行うことのできる本商品の設定項目と、それぞれの設定方法は次の通りです。設定項目の最新情報については、「機能詳細ガイド」(●P44) を参照してください。電話機の受話器をあげ、表の左から順番に操作します。

No.	設定項目	内容	開始操作	開始特番
1	再起動	本商品を再起動します。	 * * 8 8 8	
2	初期化 (●P43)	本商品に設定された項目、自動設定された項目すべてを工場出荷時状態に戻します。	 * * 7 7 7	
3	無線機能 (●P23)	本商品の無線 LAN 機能を使用する／しないを設定します。無線 LAN をご利用になる場合は、P23 をご参照ください。	 * * 0 0 5	
4	省エネ機能 (●P22)	本商品の省エネ機能を使用する／しないを設定します。	 * * 0 0 6	

## 📢 お知らせ

- ダイヤルボタンを押す間隔が 30 秒以上あくと、設定が中止されます。
- 設定を中止したい場合は、途中で受話器を戻してください。
- ひかりONE 電話サービスをご契約されていない場合やファームウェアバージョンアップを実行中は、設定できません。
- ホームゲートウェイ内蔵無線 LAN 親機能のご利用には、お申し込みが必要です。

- 電話機の回線種別を「DP」（パルス）でお使いの場合は、「PB」（トーン）に切り替えてください。
  - 設定が終了したら、元に戻してください。
  - 切り替え方法については、お使いの電話機に添付の取扱説明書をご参照ください。

機能番号	設定番号		
⊛ ① ②	⊞ ⊞	「プブ、プブ」という音がしたあと「ツー、ツー」という音が続いたら設定完了です。※	
⊛ ① ②	⊞ ⊞	「プブ、プブ」という音がしたあと「ツー、ツー」という音が続いたら設定完了です。※	
⊛ ① ② ⊛	⊞ ⊞	①：使用する ②：使用しない(初期値)	「プブ、プブ」という音がしたあと「ツー、ツー」という音が続いたら設定完了です。※ 
⊛ ① ② ⊛	⊞ ⊞	①：使用する(初期値) ②：使用しない	「プブ、プブ」という音がしたあと「ツー、ツー」という音が続いたら設定完了です。※ 

※設定に失敗した場合は、「ピーピー、ピーピー」という音が繰り返し流れます。

- これらの設定は、本商品を接続したパソコンからクイック設定 Web（▶P35）にて行うこともできます。設定方法については、「機能詳細ガイド」の「クイック設定 Web の使い方」を参照してください。

# 本商品の初期化

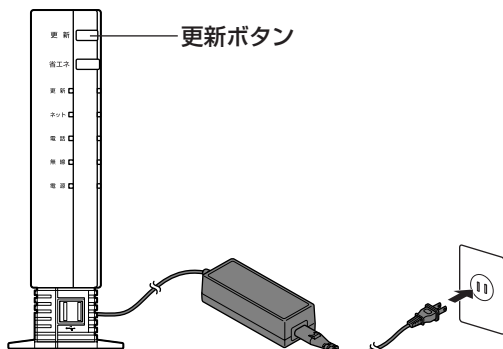
初期化とは、本商品に設定した内容を消去して工場出荷時の状態に戻すことをいいます。本商品がうまく動作しない場合は、本商品を初期化することをお勧めします。いったん初期化すると、それまでに設定した値はすべて消去され、工場出荷時の状態に戻りますのでご注意ください。

## 更新ボタンで初期化する

1 本商品の電源プラグを抜いて、10 秒ほど待つ

2 本商品前面の更新ボタンを押しながら、電源プラグを差し込む  
約 20 秒後、更新ランプ、ネットランプ、電話ランプ、無線ランプ、電源ランプが同時に 3 回緑点滅したら、更新ボタンから手を離してください。

※初期化が完了するまでは本商品の電源を絶対に切らないでください。故障の原因となります。



### お知らせ

- パソコンから、クイック設定 Web (☛P35) の [メンテナンス] - [設定値の初期化] で初期化することもできます。
- 無線 LAN を利用していた場合は、初期化すると無線機能が使用できなくなります。引き続き無線 LAN をご利用の場合は、再度無線機能の利用設定をし直してください。(☛P23)

# 機能詳細ガイドについて

パソコンでインターネットをご利用になる場合の本商品の様々な機能を「機能詳細ガイド」で詳しく説明しています。

「機能詳細ガイド」はホームページに掲載しています。より様々な機能をお使いになる場合には、下記 URL からご覧ください。

<http://www.aterm.jp/manual/k/190ref/>

● 「機能詳細ガイド」には下記の事項が記載されています。

- |                  |             |
|------------------|-------------|
| 1. 機能一覧          | 4. 無線機能の使い方 |
| 2. ひかりone 電話の使い方 | 5. 高度な使い方   |
| 3. クイック設定Webの使い方 |             |

# トラブルシューティング

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずこちらをご覧ください。  
該当項目がない場合や、対処をしても問題が解決しない場合は、本商品を初期化し  
(P43)、初めから設定し直してみてください。

- ・ 設定に関するトラブル (P44 下記)
- ・ ご利用開始後のトラブル (P48)

※無線 LAN をご利用の場合のトラブルについては、無線 LAN 端末 (子機) (無線 LAN  
内蔵パソコン含む) に添付の取扱説明書などを参照してください。

## 設定に関するトラブル

どこまで設置、設定できているのかをご確認のうえ、トラブルに対する原因と対策をご  
覧ください。

本商品前面の電源ランプは点灯していますか？ → NG (a 参照)

↓ OK

本商品背面の WAN ポート状態表示ランプは点灯していますか？ ※ → NG (b 参照)

↓ OK

本商品背面の LAN ポート状態表示ランプは点灯していますか？ ※ → NG (c 参照)

↓ OK

本商品前面のネットランプが緑点灯していますか？ ※ → NG (d 参照)

↓ OK

インターネットに接続できましたか？ → NG (e 参照)

↓ OK

本商品前面の電話ランプが緑点灯していますか？ ※ → NG (f 参照)

↓ OK

ひかりone 電話が使えますか？ → NG (g 参照)


※省エネモード起動中は、消灯します。

a.本商品前面の電源ランプが点灯しない

症状	原因と対策
電源ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ACアダプタが壁の電源コンセントから外れていないか確認してください。</li> <li>● ACアダプタがパソコンの電源に連動した電源コンセントに差し込まれている場合は、壁などの電源コンセントに直接接続してください。(パソコンの電源が切れると、本商品に供給されている電源も切れてしまいます。)</li> <li>● 電源コードが破損していないか確認してください。破損している場合はすぐにACアダプタを電源コンセントから抜いてください。</li> </ul>

b.本商品背面のWANポート状態表示ランプが点灯しない

症状	原因と対策
WANポート状態表示ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本商品とONU/VDSLモデムの両方に電源が入っていることを確認してください。(ONU/VDSLモデムを介さず、直接モジュラージャックにつないでいる場合は、本商品の電源が入っていることを確認してください。)</li> <li>● LANケーブルが本商品のWANポートとONU/VDSLモデム(またはモジュラージャック)の両方に「カチッ」と音がするまで差し込まれているか、確認してください。</li> <li>● 「接続設定ガイド」をご覧のうえ、配線の確認をしてください。</li> </ul>

 ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。


c.本商品背面のLANポート状態表示ランプが点灯しない

症状	原因と対策
LANポート状態表示ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本商品とパソコンの両方に電源が入っていることを確認してください。</li> <li>● LANボードがパソコンに正しく設定されているかを確認してください。</li> <li>● LANケーブルが本商品のLANポートとパソコンの両方に「カチッ」と音がするまで差し込まれているか確認してください。</li> <li>● 「接続設定ガイド」をご覧のうえ、配線の確認をしてください。また、パソコンがLANカード/ボードを認識しているかを確認してください。</li> </ul>

 各パソコンメーカーもしくは販売店へお問い合わせください。

d.本商品前面のネットランプが緑点灯しない

症状	原因と対策
インターネット接続に失敗する	本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れないでください。10秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。
ネットサービスの登録がされていない	お客さまの契約状況をご確認ください。


 ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。

#### e.インターネットに接続できない

症 状	原因と対策
インターネット上のホームページが開けない	<ul style="list-style-type: none"><li>●Web ブラウザやOS の設定で「プロキシサーバーを使用する」になっている場合、ホームページが表示されないことがあります。</li><li>●ダイヤルアップの設定がある場合は、パソコンの「インターネットオプション」の「接続」で「ダイヤルしない」が選択されていることを確認します。設定は「接続設定ガイド」をご覧ください。確認してください。</li></ul>

#### f.本商品前面の電話ランプが緑点灯しない

症 状	原因と対策
消灯している	お客様の契約状況をご確認ください。
赤点灯している	ひかりone 電話利用不可の状態です。「接続設定ガイド」をご覧ください。配線の確認をしてください。

 ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。

#### g.ひかりone 電話が使えない

症 状	原因と対策
ひかりone 電話が使えない	「接続設定ガイド」をご覧ください。配線の確認をしてください。

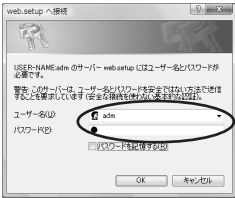
 ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。



## ご利用開始後のトラブル

### ●クイック設定 Web に関する問題

- WWW ブラウザで設定画面が表示されない (クイック設定 Web が起動しない)

症状	原因と対策
<p>WWW ブラウザ画面のアドレスに「http://web.setup/」と入力してもクイック設定 Web が表示されない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●代わりに IP アドレスを入れても表示できません。 本商品の IP アドレスが工場出荷時の場合は「http://192.168.0.1/」です。 IP アドレスを変更している場合は、変更した値を入力してください。</li> <li>●お使いのパソコンにプロキシの設定をしていませんか。 →プロキシの設定をしている場合、受付が拒否されます。 Internet Explorer の場合以下の設定を行ってください。 ① [ツール] - [インターネットオプション] - [接続] - [LAN の設定] の順にクリックする ② [プロキシサーバーを使用する] の [詳細設定] をクリックして、例外に「web.setup」を入れる</li> <li>●お使いのパソコンにファイアウォール、ウイルスチェックなどのソフトがインストールされている場合に、(パソコンによっては、あらかじめインストールされている場合があります。) 本商品の設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。本商品の設定の前に、ファイアウォール、ウイルスチェックなどのソフトはいったん停止してください。インターネットに接続できたら、もう一度必要な設定を行ってください。停止や設定の方法はソフトによって異なりますので、ソフトまたはパソコンのメーカーにお問い合わせください。</li> </ul>
<p>WWW ブラウザで本商品にアクセスすると、ユーザー名とパスワードを要求される</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●WWW ブラウザで本商品にアクセスすると、ユーザー名とパスワードを要求されます。 →ユーザー名には、[adm] (半角小文字) を入力してください。 パスワードには、WWW ブラウザで本商品に一番最初にアクセスした際に、登録したパスワードを入力してください。(☞P40)</li> </ul>
<p>クイック設定 Web が開かない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●JavaScript を無効に設定している。 →WWW ブラウザの設定で JavaScript を有効に設定してください。(☞P36 「JavaScript の設定を確認する」参照)</li> <li>●LAN ポートにパソコンを接続している場合は、IP アドレスの取得がうまくいっていないことが考えられます。 →パソコンの IP アドレスを自動取得に設定してください。</li> </ul>

・クイック設定 Web の操作ができない

症 状	原因と対策
管理者パスワードを忘れてしまった	● 本商品を工場出荷時の状態に初期化してください。(P43「本商品の初期化」参照)
[設定] をクリックしても、状態が反映されない	● [保存] をクリックしていない。 →各設定項目において、[設定] をクリックしただけでは変更内容は保存されません。 左側フレーム内の [保存] をクリックし、設定を保存する必要があります。
時々通信が切れる	● ONU/VDSL モデム側のトラブルシューティングをご確認ください。
途中から通信速度が遅くなった	
通信が切断されることがある	
使用可能状態において突然「IP アドレス 192.168.0.XXX は、ハードウェアのアドレスが...と競合していることが検出されました。」というアドレス競合に関するエラーが表示された	● [OK] をクリックして次の手順で IP アドレスを取り直してください。なお、このエラーが表示された場合、他のパソコンで同様のエラーが表示されることがあります。その場合はエラー表示されたすべてのパソコンで下記の手順を行って IP アドレスを再取得してください。 <b>【IP アドレスの再取得】</b> <b>&lt; Windows Vista® および Windows® XP の場合 &gt;</b> ① [スタート] (Windows® のロゴボタン) (Windows® XP の場合は [スタート]) - [すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] をクリックする ② 「ipconfig /renew」を入力して [Enter] キーを押す ③ IP アドレス (IP Address または IPv4 アドレス) が 「192.168.0.XXX」 になることを確認する <b>&lt; Windows 2000® Professional の場合 &gt;</b> ① [スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] をクリックする ② 「ipconfig /renew」を入力して [Enter] キーを押す ③ IP アドレスが 「192.168.0.XXX」 になることを確認する

●その他の問題

症 状	原因と対策
<p>USB ポートが利用できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●省エネモード起動中は、USB ポートが利用できません。省エネモードを停止して USB ポートを利用する場合は、省エネボタンを押してください。自動的に切り替わる設定になっている場合は、クイック設定 Web で停止してください。（「機能詳細ガイド」(●P44)）</li> <li>●USB ポートは過電流監視機能を搭載していますので、本商品から給電される電流が過電流となった場合、自動的に給電を遮断します。復旧させるには、過電流保護状態の USB ポートから USB デバイスを取り外した後、本商品に接続したパソコンからクイック設定 Web で状態を復帰させます。操作方法は、「機能詳細ガイド」(●P44) を参照してください。</li> </ul>
<p>省エネボタンを押しても省エネモードにならない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●クイック設定 Web の「省エネモード設定」で [省エネ機能] が「使用する」設定になっていない。 →[省エネ機能] を「使用する」に設定してください。（「機能詳細ガイド」(●P44)）</li> <li>●無線自動設定（らくらく無線スタート、WPS 機能）を動作中は、省エネモードを起動できません。</li> </ul>
<p>無線 LAN が利用できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ホームゲートウェイ内蔵無線 LAN 親機機能の申し込みをしていない。 →ひかり one ホームページからお申し込みいただけます。</li> <li>●無線機能を使用する設定になっていない。 →無線機能を「使用する」に設定してください。（●P23）</li> </ul>
<p>LAN ポートで通信速度が出ないまたは接続できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●省エネモード起動中は、LAN ポートの通信速度が低速（10Mbps）で動作します。省エネモードを停止して速度をあげたい場合は、省エネボタンを押してください。自動的に切り替わる設定になっている場合は、クイック設定 Web で停止してください。（「機能詳細ガイド」(●P44)）</li> <li>●1Gbps（1000Mbps）に対応していない LAN ケーブルの場合、通信速度が遅くなる場合や接続できなくなる場合があります。お客さまで LAN ケーブルをご用意いただく場合、LAN ポートで 1Gbps（1000Mbps）の通信をご利用になるときは 1Gbps（1000Mbps）に対応した LAN ケーブルをご用意ください。</li> </ul>

# 製品仕様

## 仕様一覧

項目		諸元		備考
USB インタフェース	物理インタ フェース	USB2.0 High/Full/Low USB Bus Power 対応		
WAN インタフェース	物理インタ フェース	8ピンモジュラージャック(RJ-45)×1ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T)		
	データ転送速度 ※1	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T : 1000Mbps/100Mbps/10Mbps		
	全二重/半二重	オートネゴシエーション		
LAN インタフェース	物理インタ フェース	8ピンモジュラージャック(RJ-45)×4ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T)		
	データ転送速度 ※1	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T : 1000Mbps/100Mbps/10Mbps		
	全二重/半二重	オートネゴシエーション		
LINE インタフェース	物理インタ フェース	6ピンモジュラージャック(RJ-11)		
	基本機能	ポート数：2ポート 回線選択：DP/PB		
無線LAN インタフェース	IEEE802.11b	周波数帯域/ チャンネル	2.4GHz帯 (2400-2497MHz) /1～13ch	
		伝送方式	DS-SS (スペクトラム直接拡散) 方式	
		伝送速度※1	11/5.5/2/1Mbps (自動フォールバック)	
	IEEE802.11g	周波数帯域/ チャンネル	2.4GHz帯 (2400-2484MHz) /1～13ch	
		伝送方式	OFDM (直交周波数分割多重) 方式	
		伝送速度※1	54/48/36/24/18/12/9/6Mbps (自動フォールバック)	
	アンテナ	ダイバーシティアンテナ (内蔵)		
セキュリティ ※2	SSID、WEP (152/128/64bit)、WPA-PSK (TKIP、AES)、 WPA2-PSK (TKIP、AES) MACアドレスフィルタリング			
TEL インタフェース	物理インタ フェース	6ピンモジュラージャック(RJ-11)		
	基本機能	ポート数：2ポート 受信ダイヤル：DP/PB プランチ接続：不可 供給電圧：約-48V(無負荷時)		
スピーカ (内蔵)		8Ωモノラルスピーカ 0.5W出力 ※将来的な機能拡張用のスピーカです。		
スピーカ出力端子		Φ3.5mm ミニジャック 外部アクティブスピーカ接続用 ※将来的な機能拡張用のスピーカです。		

項目	諸元	備考
電源	AC100V ± 10% 50/60Hz	
消費電力 ※3	約20W (最大) (省エネモード起動中: 約10W (最大))	
外形寸法	約42 (W) × 約205 (H) × 約167mm (D)	突起部を除く
質量	約0.5kg	オプションを除く
動作環境	温度 0～40℃ 湿度 10～90%	結露しないこと

※1：規格による理論上の速度であり、ご利用の環境や接続機器などにより実際のデータ転送速度は異なります。

※2：Windows Vista®およびWindows®XPのワイヤレスネットワークの設定を利用する場合は、利用できる暗号化モードに注意してください。

〈WEP (152bit) の場合〉

Windows®XP (Service Pack 1～3) を適用したパソコンの場合のみご利用いただけます。

Windows Vista®ではご利用いただけません。

〈TKIP、AES の場合〉

Windows Vista®またはWindows®XP (Service Pack 2または3) を適用したパソコンの場合のみご利用いただけます。

※3：お客さまのご利用状態により、消費電力、省エネモード起動中の消費電力は変わります。

# 確認シート

お問い合わせの際には、あらかじめ以下の確認シートにご記入のうえ、お問い合わせください。

## ●お客さま宅内環境確認シート

<b>■お客さま情報</b>	
●お客さま氏名	
●ご契約番号	
<b>■他接続事業者への契約状況（以前に申し込みをされた場合も含めてご記入ください。）</b>	
1.なし    2.あり（事業者名： _____ 契約時期：    年    月頃）	
<b>■パソコン環境</b>	
●コンピュータ環境	
1.メーカー製    メーカー名（ _____ ） 型番（ _____ ）    2.自作機	
●ご利用 OS	
1.Windows Vista®（Service Pack    ）    2.Windows    ®XP（Service Pack    ）	
3.Windows® 2000 Professional（Service Pack    ）	
4.Mac OS（Ver.    ）    5.その他（ _____ ）	
●インターネット関連ソフトウェア（利用しているものに○をつけてください。）	
a.ウィルス対策ソフト（製品名： _____ ）	
b.ファイアウォールソフト（製品名： _____ ）	
c.インターネット表示高速化ソフト（製品名： _____ ）	
●周辺機器の有無（USBポート/スピーカ出力端子）	
1.なし    2.あり（機器名等： _____ ）	
<b>■LAN環境</b>	
●ご利用のLANアダプター名	●ハブを利用して複数台のパソコンを接続していますか？
	1.1台のみ    2.複数台を接続（    ）台
●ハブ、ブロードバンドルータ（BR）、無線LANの使用	
1.なし    2.あり    種類：（ハブ・BR・無線LAN）    製品名（ _____ ）	

■ご自宅・周辺環境	
●住居形態 1.一軒家 ( ) 階建    2.集合住宅 (アパート・マンション・UR賃貸住宅) ( ) 階	
●周辺環境 (ご自宅のお近くにある該当するものすべてに○をつけてください。) 1.鉄道                      2.高速・高架道路                      3.大きな河川・湖                      4.高压送電線 5.電波塔・アンテナ    6.放送局                      7.工場                      8.空港 9.自衛隊・米軍基地    10.その他 ( )	
●宅内環境 (本商品設置場所周辺の電源を利用している状況を確認してください。)	
a.本商品の1m以内にノイズ源がある (冷蔵庫、電子レンジ、TV、ステレオなど)	はい・いいえ
b.本商品をパソコンの上に乗せている	はい・いいえ
c.本商品の電源をたこ足配線できている	はい・いいえ
d.本商品の周囲に電源タップがある	はい・いいえ
e.その他	

状況確認シートにもご記入をお願いいたします。

●状況確認シート

お問い合わせいただく前に、ご確認・ご記入ください。

■本商品のランプの点灯/点滅状況		
各ランプの機能についてはP14、15をご覧ください。		
前面	更新ランプ	赤点灯・赤点滅・橙点灯・消灯
	ネットランプ	緑点灯・赤点灯・消灯
	電話ランプ	緑点灯・赤点灯・消灯
	無線ランプ	緑点灯・緑点滅・消灯
	電源ランプ	緑点灯・緑点滅・赤点灯・赤点滅・橙点灯・橙点滅・緑橙点滅・消灯
背面	LANポート状態表示ランプ	緑点灯・緑点滅・消灯
	WANポート状態表示ランプ	緑点灯・緑点滅・消灯
■その他 (ハブ、無線LAN等で複数台のパソコンを接続している方のみお答えください。)		
●ハブなどを取り除き、1台のみで接続して状況は改善しましたか?		はい・いいえ
●その他、ご質問等ございましたらご記入ください。(お困りになっていること等)		

# お問い合わせ

## お問い合わせ先

接続ができない、うまく設定ができない場合は、本書の「トラブルシューティング」(P45)をご覧ください。お問い合わせください。

- パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いいたします。
- メールやホームページなど、インターネットサービスのご利用に関するお問い合わせはプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。

- ◆ サービス内容に関するお問い合わせ  
ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。

## 本商品の輸送時のお取り扱いについて

本商品はレンタル品です。故障やレンタルの解約などで、本商品を返却する場合には、本商品一式（添付品含む）をお送りください。また、輸送時の破損を防ぐために、本商品の箱・梱包材をご使用いただくか、またはエアキャップなどの緩衝材で梱包してください。



# MEMO

# MEMO

# MEMO

## お願い

- ・パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いいたします。
- ・メールやホームページ等インターネットサービスの利用に関するお問い合わせは、ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。

この取扱説明書は、古紙配合の再生紙を使用しています。

